

自動認識システム大賞「優秀賞」

テーマ:小売業配送センターで初めて実現した「ITF」を利用した入出荷システム

技術分野名: バーコード

申請会社名: 生活協同組合コープこうべ トーヨーカネット株式会社

ユーザ団体名: 生活協同組合コープこうべ

システムの概要

ラベルやインクジェットプリンタを利用せず、集合包装用商品コードITFだけで物流センターを運用する事は非常に難しかった。ITFで商品(ケース)を特定するように設計したマスターデータおよびオーダデータにより、シュート部で店別・カテゴリー別仕分けが可能となり、小売業で初めて入荷から出荷までラベル等を使わずに「ITF」だけでの運用が可能となった。これは、本来、ITFが目指していた使い方であり、ローコストオペレーションと省資源化を含む環境対策を実現した。

特 徴

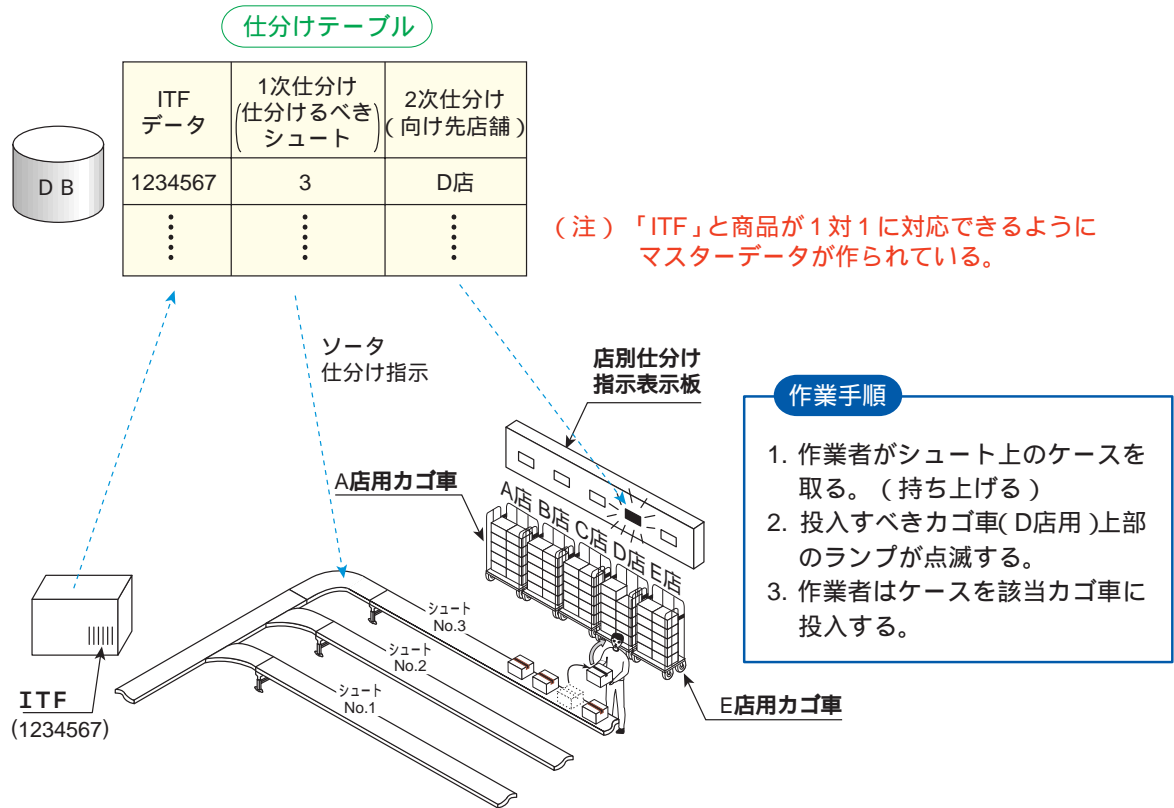
物流センター全体でITFだけでシステム構築することは、非常に大きな技術的チャレンジであった。これを実現したことは、日本の流通業の生産性向上と技術革新に繋がるものと考えられる。

ローコストオペレーションの実現と省資源化を含む環境対策を図るモデルケースとなる。

ITFを本格利用するケースが増えることで、重要性が再認識され、今後のITFの普及に弾みがつく。

目視に頼らないシステムを構築したことで、将来普及するであろうRFID(Auto-ID 構想)へのスムーズな移行に対するモデルになる。

ITFによるシュート部の仕分け方式説明図



シュート下の店別仕分け表示板



生活協同組合コープこうべ
新物流システム全体図

